

# NEWS23 週刊報告 創刊特別号 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：11/1(水)～11/30(木)

## 【11月第1週】

### ・11月1日(水)

座間市の九人遺体事件、第四次安倍内閣発足と特別国会などの報道がありました。第四次安倍内閣発足と特別国会の報道については、検証者の所感を記しました

### ・11月2日(木)

加計学園の獣医学部新設、座間市の九人遺体事件、小泉進次郎筆頭副幹事長による政府の意思決定のあり方に対する批判などの報道がありました。

加計学園問題と小泉進次郎氏の発言を巡る報道については放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。なお、小泉進次郎氏の発言の報道については、検証者の所感を記しました。

### ・11月3日(金)

来日したイヴァンカ氏、トランプ大統領の訪日日程、座間市九人遺体事件、加計学園問題などの報道がありました。加計学園問題の報道は放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。なお、加計学園の報道については、検証者の所感を記しました。

【11月第2週】

・11月6日(月)

トランプ大統領の来日と安倍・トランプ会談、座間市の九人遺体事件、奄美群島でワニが相次いで発見されたことなどの報道がありました。トランプ大統領の来日と安倍・トランプ会談の報道は放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。

・11月7日(火)

座間市九人遺体事件、森友・加計問題、ロシアでロシア革命100周年の式典などの報道がありました。森友・加計問題については放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。なお、森友・加計問題については検証者の所感を記しました。

・11月8日(水)

座間市九人遺体事件、トランプ大統領の訪中、希望の党の代表選挙などの報道がありました。希望の党の代表選挙については放送法第四条の見地から検証を行いました。今回の放送については公平性という点で高く評価できるものでした。

・11月9日(木)

米中首脳会談、座間市九人遺体事件などについての報道がありました。放送法第四条の見地から検証を行ったものではありませんでした。

・11月10日(金)

座間市九人遺体事件、加計学園問題、長崎佐世保での殺人事件について報道がありました。加計学園問題については放送法第四条の見地から検証を行いました。放送法四一条一項二号「政治的に公平であること」という点で問題があり、同四号「意見が対立している問題についてはできるだけ多くの確度から論点を明らかにすること」についても不十分なものでした。また、加計学園問題については検証者の所感を記しました。

【11月第3週】

・11月13日(月)

板門店での北朝鮮兵士亡命、日中首脳会談、座間市九人遺体事件などについての報道がありました。放送法第四条の見地からの検証を行ったものではありませんでした。

・11月14日(火)

希望の党で小池都知事が代表辞任、加計学園問題、国会の質疑時間についてなどが報じられました。加計学園問題と国会質疑時間については放送法第四条の見地から検証を行いました。加計学園問題については放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」や同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という観点からは高く評価できるものでした。対して、国会質疑時間配分については放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」に反するおそれがあり、また同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」についても不十分だといえるものでした。

・11月15日(水)

日馬富士の暴行事件、加計学園についての国会審議、トランプ大統領のアジア歴訪について報じられました。加計学園問題については放送法第四条の見地からの検証を行いました。特段問題は見られませんでした。また、加計学園問題については検証者の所感を記しました。

・11月16日(木)

日馬富士の暴行事件、ジンバブエの政情不安、足立康史議員の「犯罪者」発言などが報じられました。放送法第四条の見地からの検証を行ったものではありませんでした。なお、足立康史議員の「犯罪者」発言については検証者の所感を記しました。

・11月17日(金)

日馬富士の暴行事件、日産の不正検査、特別国会での所信表明演説、足立康史議員「犯罪者」発言を謝罪などが報じられました。所信表明演説については放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。

【11月第4週】

・11月20日(月)

冬将軍、日馬富士の暴行事件、国会代表質問、座間市の九人遺体事件などについて報じられました。国会代表質問については放送法第四条の見地からの検証を行いました。特に問題は見られませんでした。また、国会代表質問については検証者の所感を記しました。

・11月21日(火)

日馬富士の暴行事件、冬将軍、アメリカが北朝鮮を「テロ支援国家」に再指定、国会代表質問などについての報道がありました。国会代表質問については放送法第四条の見地から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。

・11月22日(水)

森友学園問題、日馬富士の暴行事件、東芝の広告大幅削減、熊本市議会で女性議員が乳児連れで議場入りなどについての報道がありました。森友学園問題および乳児連れでの議場入りについては放送法第四条の見地から検証を行いました。いずれも特に問題は見られませんでした。なお、森友学園問題については検証者の所感を記しました。

・11月23日(木)

祝日の日本列島で賑わう行楽地、日馬富士の暴行事件、子連れ議会、公明党山口代表の訪韓及びムンジェイン大統領との会談などが報じられました。子連れ議会と山口代表の訪韓については放送法第四条の見地から検証を行いました。いずれも特に問題は見られませんでした。なお、子連れ議会については検証者の所感を記しました。

・11月24日(金)

日馬富士の暴行事件、北朝鮮漁船、北朝鮮兵士の証言、森友問題などが報じられました。北朝鮮漁船と森友問題については放送法第四条の見地から検証を行いました。いずれも特に問題は見られなかったものの森友問題については印象操作が疑われる場面がありました。また、北朝鮮漁船および森友学園問題については検証者の所感を記しました。

【11月第5週】

・11月27日(月)

日馬富士の暴行事件、森友学園問題、北朝鮮漁船、北朝鮮のミサイル発射準備などについて報じられました。森友学園問題、北朝鮮漁船については放送法第四条の見地から検証を行いました。いずれも特に問題は見られませんでした。また、北朝鮮ミサイル発射準備については実際にミサイルが発射された場合は放送法第四条の見地からの検証の対象となりうることを記しました。日馬富士の暴行事件と北朝鮮漁船の報道について検証者の所感を記しました。

・11月28日(火)

日馬富士暴行事件、森友学園問題、北朝鮮漁船、東レ子会社のデータ改ざん、自民党の憲法改正案に向けての動きなどが報じられました。森友学園問題と北朝鮮漁船については放送法第四条の見地から検証を行いました。北朝鮮漁船については特に問題は見られませんでした。森友学園問題については他の放送日との比較が必要と留保がつけられました。また、北朝鮮漁船については検証者の所感を記しました。

・11月29日(水)

日馬富士の暴行事件および引退会見、北朝鮮のミサイル、北朝鮮漁船、森友学園、熊本市議会の「赤ちゃん連れ議員」への処分などが報じられました。北朝鮮のミサイル、北朝鮮漁船、森友学園、熊本市議会の「赤ちゃん連れ議員」への処分については放送法第四条の見地から検証を行いました。いずれも特に問題は見られませんでした。

・11月30日(木)

日馬富士の暴行事件、北朝鮮のミサイル、北朝鮮漁船、加計学園問題などについて報じられました。北朝鮮のミサイル、北朝鮮漁船、加計学園問題については放送法第四条の見地から検証を行いました。北朝鮮のミサイルおよび北朝鮮漁船については特に問題は見られませんでした。加計学園問題については共産党議員による質疑の部分のみが報じられ他党の議員の質疑は報じられていないという偏りのあるものでした。

※検証の詳細は各放送日の報告書をご覧ください

各放送日の報告書については 11/1(水)～11/10(金)を上巻、11/13(月)～11/20(月)を中巻、11/21(火)～11/30(木)を下巻でまとめています。